

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2006年12月10日

No 228

1部100円

発行者ELIC編集委員会中山森夫
108-0073 東京都港区三田3-2-20
TEL(03)3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

07春闘

誰かと要求や不満を話したい 電機懇春闘アンケートに反響広がる

電機懇春闘アンケート活動が始まりましたが、社宅でも職場でも昨年まで以上に対話が弾み、回収枚数も増えています。

東京電機懇は11月30日に東京都杉並区にある日立関係の社宅でアンケート活動を行いました。

この社宅には定年退職した日立懇会員が毎回日立懇全社ビラを配布しており、今回もアンケート葉書を全社ビラと一緒に事前に配布して話したのがスムーズに進みました。

玄関に丁寧にセロテープで回答がはってあった

ある家では奥さんが出てきて、「主人と相談して書いておきます」という返事を貰い、後で再訪すると、玄関に丁寧にセロテープで葉書が貼ってありました。

「少し待っていて下さい」と言ってその場で気軽に書いてくれる人もいました。

初めて参加した人も「始めはどう話していたか悩んでいたが、やって見ると反応がよく、

以外に簡単な」との感想でした。

行動して感じた事として、いまのリストラで、この不満を誰かに話したい気持ちを多くの人を持っていることでした。

12月9日は東芝と富士電機、ファナックのある東京都日野市で行いました。小雨降る肌寒い日でしたが元気に訪問しました。富士電機の社宅には「ELIC富士」が配布されており対応が良かった、ファナックの社宅では65歳まで賃下げなしに定年延長になった話が聞けました。

神奈川電機懇でも、12月9日川崎市内の社宅を訪問、116軒で対話し43枚を回収しました。今年の特徴



(東京電機懇は小雨降る寒さの中、社宅訪問で奮闘、対話が弾み昨年を超える回収に。)

は、拒否反応が殆ど無かったこと、夫が単身赴任という家庭が多かったこと、外国人労働者と話が出来たことでした。

茨城地区でも大きく前進

茨城では日立懇が、12月2日に勝田地区で社宅訪問を行い、昨年度を50%も上回る回答を貰いました。

愛知懇では恒例となっている三菱電機名古屋製作所門前で共同でアンケート葉書を配布、約400の人に手渡しました。

(用紙はまだありますので、まだ取り組んでいない職場も話し合っ配布・回収活動にご参加ください。)

今月号の紙面

- ①春闘アンケート活動
- ②回答に寄せられた声
- ③電機連合の標準生計費
- ④偽装請負・安川電機
- ⑤東西南北、三洋早期退職
- ⑥東芝支援共闘総会
- ⑦電機ユニオン、企業動向
- ⑧電機懇、金属春闘の集い